

平成28年度文部科学省「専修学校版デュアル教育推進事業
(医療事務における効果的な連携事業を行うためのガイドライン作成)」
第6回事業推進委員会議事録

1. 日時 平成 29 年 3 月 2 日(木) 14:00~16:00

2. 場所 東京ガーデンパレス「鶴の間」

3. 出席者 岡村慎一 YIC ビジネスアート専門学校
増子卓矢 郡山情報ビジネス公務員専門学校
岩田和人 中央情報経理専門学校
高岡信吾 専門学校岡山情報ビジネス学院
上野慎輔 麻生医療福祉専門学校
中西美和子 YICキャリアデザイン専門学校
森合恵子 郡山情報ビジネス公務員専門学校
佐藤昭宏 ベネッセ教育総合研究所
猪俣昇 株式会社ウィネット
富田伸一郎 株式会社ウチダ人材開発センター
井上肇 聖マリアンナ医科大学
渡辺元三 社会福祉法人聖母会 聖母病院
飯塚正成 有限会社 ザ・ライスマウンド
長面川さより 株式会社ウォームハーツ
関根郁子 郡山情報ビジネス公務員専門学校
佐藤香絵 中央情報経理専門学校
植木浩二郎 麻生医療福祉専門学校
前原優香 YICビジネスアート専門学校
杉本久美 株式会社ウォームハーツ
事務局 大矢恵 富山情報ビジネス専門学校

4. 議事 ①実績報告書の確認

- ・誤植・誤字の修正 (適正⇒適性、ヒヤリング⇒ヒアリング、理療⇒医療)
- <病院実習に関するアンケート調査>
- ・円グラフの数値を人数表示から%表示とする。
 - ・SQ2-3-1の表やSQ2-3-2に関してバラつきのある時間表示を削除。
⇒今後は、実習前教育の認識の統一をはかる必要がある。

<病院実習に関するヒアリング調査>

- ・ヒアリングの日時、訪問者、対応者の役職の表記を統一する。
- ・目次のように、病院の規模等が一覧になっている資料を追加した方がよい。
- ・報告書の冊子は3月6日15時に印刷を依頼。3月14日文科省提出。

②次年度事業計画案、今後の予定

- ・事業推進委員会を以下の4つのグループに分けて行う。
 - (1)ガイドライン作成班（9月目途）
 - (2)ツール集作成班
 - (3)学習目標作成、評価班
 - (4)実証講座班（事前/実習/事後教育の企画・運営・評価を実施）
- ⇒(1)と(2), (3)と(4)は連携して行う必要がある。
- (3)と(4)に関しては岡村委員が両方のグループに所属。
- (4)は実際に実習を実施する岡山・郡山・山口・高崎・富山の委員が所属。
- 実習の実施は冬予定。
- (1)のガイドラインは夏実施においても適用できるようなものにする。
- グループごとに連携をとって進めてゆき、来年度の事業推進委員会は各リーダーからの進捗報告のような形になる予定。
- ・委員でない人が増えると支払いの仕方が変わってしまうので、後から足される等の変更がないようにすること。
 - ・病院と学生とのマッチングを見るために、病院で実習させていただけること等を事前に知っておく必要がある。
 - ・教育の質を高めるために教員の質を高める必要があるため、教員のための研修会を実施する予定。